

オープンハウスイベント

『住まうギャラリー』 2つのトンネルを持つ建築

日程 2017.04.22 (土) ~2017.04.23 (日)

- ご案内文章 -

この度、お施主様のご協力によりオープンハウスを開催する運びになりました。プライベートギャラリー中心とし、それに住まう要素を付加して計画を行いました。この建築は、2つの既設住宅と関連して成立しています。時間を掛けて対話を行い建築計画に多様なアイデアを反映しました。ご覧頂くことで、何かのヒントに繋がるかもしれません。

住宅+ a の部屋を考えている人

料理好きな人

住宅らしくない家を求めている人

絵のあるインテリア空間が好きな人

トップライトのある天井の高い家を求めている人

部屋の多目的利用を考えている人

農家の住宅建築を考えている人

住宅に大きなバルコニーを造りたいと思っている人

場所についての説明

- ①玄関ホール：外部との繋がりを考慮し設計した間接照明あるおもてなし空間。
- ②リビングギャラリー：トップライトの間接光と、演色性の高い照明をバランス良く用いた変化のあるプライベートギャラリー空間。
- ③収蔵展示スペース：プライベートな絵画の収蔵展示を可動パネルにより行う。
- ④多目的コーナー：淡い小麦色に塗られた空間、豊かな採光とゆったりと過ごせる場所。
- ⑤多目的ルーム：収蔵・映像展示・宿泊等にも利用される部屋。
- ⑥トイレ：ブルージェーのシックな壁を持つクローズドされたトイレ空間
- ⑦トイレ+シャワー：シンプルなシャワースペース・車椅子対応の洗面脱衣とトイレで構成した豊かな水廻り空間。農作業の後にも快適に利用出来る。
- ⑧外部収納：外部のアクティビティ（農業等）に対応した収納スペース。
- ⑨設備スペース：柿の木等で覆われたエコキュート・エアコン置き場。
- ⑩ダイニング・キッチン：大梁を現しとした天井の高い空間にオーダーキッチンのL型+対面式I型を設け、無垢材の大きなダイニングテーブルを持つ食空間。他の場所への給仕キッチンとしても機能する。
- ⑪寝室：寝室としての機能以外に展示空間としても利用出来る。また、床に縁なし薄畳を敷き和室としても利用することが出来る。
- ⑫バルコニー：外からの気配を感じる事の出来き、また1階へ降りる螺旋階段を持つ。ダイニング・キッチンと繋がる一体感のあるバルコニー
- ⑬トンネルバルコニー：低い平たいトンネル空間により南北のバルコニーを繋ぎ一体化した大型のバルコニー。山々に囲まれた田園風景の眺望が愉しめる。
- ⑭ピロティー：待合空間でもあり、車での寄り付き、通り貫けが可能なエントランススペース。栗の枕木を敷き親しみ易い場づくりを行った。

- ⑮トンネルテラス：母屋からのトラクター通路や、居室から独立したトイレ・シャワー室の繋ぎスペースとして利用される。また、北側の藤棚をこのテラスから望む事が出来る。ここは、建築の建つ前から利用されていた農業通路で、場の記憶を残す起点となった。

外構について

3つの建築を考慮して、既存植栽の再構成を行って利用し易いランドスケープの計画を行った。そして東側通路の既存建築物との一体化した整備や、アクティビティが広がる芝生広場や芝駐車場や、通り貫けが出来る枕木のピロティを造った。植栽は、動かす植栽、動かさない植栽を分けて、既存の果実の生るミカン、スモモ等を中心に植え替えを行い、必要な植栽を加えて作庭した。

収蔵展示スペース

プライベートな絵画を、可動パネルを利用して収蔵を行い、引き出して展示することが出来るスペース。

トップライトの自然採光の利用

リビングギャラリーの中心部分に、西側からの自然採光を壁に反射させて、柔らかな光を落とす仕掛けを試みた。壁を照らす間接照明とスポットライトと共に心地よい光環境の造りを行った。

株式会社 創芸
代表 久保勇人